



報道関係者 各位



令和4年12月6日

【照会先】

秋田労働局労働基準部 健康安全課  
課長 佐藤 存  
産業安全専門官 田川 健志  
(電話)018-862-6683



### プラスセーフ 秋田県介護施設 + SAFE協議会の開催について

～介護職員の幸せのための安全アクション～



秋田労働局（局長 川口秀人）は、労働災害（休業4日以上死傷者数）が増加している介護施設を対象として、県内の関係機関や法人本部のある施設等の協力を得て、新たに（仮称）「秋田県介護施設+SAFE協議会」の設立会議を12月9日に開催することといたしました。

この協議会では、労働災害の中でも発生割合の高い転倒及び腰痛等の作業行動に起因した労働災害を確実に減少させるため、安全衛生に対する意識啓発と自主的な安全衛生活動の定着を図り、参画企業が秋田県のリーディングカンパニーとなって、労働災害防止に向けた機運醸成を推進し、安全に安心して働ける魅力ある介護施設を目指すことを目的として実施いたします。

（仮称）秋田県介護施設+SAFE協議会 設立会議のご案内

- 1 日時 令和4年12月9日（金） 午前10時～11時30分
- 2 場所 秋田合同庁舎 5階 第一会議室  
（秋田市山王7-1-3）
- 3 議題 協議会の設置（案）について  
介護施設における労働災害発生状況や防止対策について  
その他
- 4 資料 労働災害発生状況（資料1）  
SAFEコンソーシアム（資料2）

報道機関の皆様には、労働災害防止及び林業現場の安全意識の高揚に向けた行政及び事業者団体等の取組について、関係者をはじめ県民に広く浸透するよう、取材・報道をお願いします。

#### 【取材の申込みについて】

取材を希望される方は、前日までに秋田労働局健康安全課（018-862-6683）担当 産業安全専門官 田川あてご連絡ください。

また、当日は、協議会開始時間前までにお越し下さい。

なお、会場への入室に当たっては、マスクの着用、検温及び手指の消毒にご協力をお願いいたします。発熱等の症状がある場合は、ご来場をお控えください。

# 令和3年労働災害発生状況 (確定値)

秋田労働局  
(令和4年4月8日作成)

号別 業種別	年別		令和2年		令和3年		前年増減		秋田署		能代署		大館署		横手署		大曲署		本荘署														
	令和元年	令和2年	令和2年		令和3年		前年増減		2年		3年		2年		3年		2年		3年														
	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	件数	百分率(%)	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上	死	休業4日以上											
1~17 全業種合計	5	1088	7	1087	7	1087	7	1220	133	12.2	1	399	489	1	75	3	80	2	220	1	218	1	132	1	170	1	145	1	160	1	116	1	103
1 製造業		219	1	191	1	191	2	218	27	14.1		55	76		15	1	18		48		40		20		32	1	34		29		19	1	23
食料品製造業		58	1	52	1	52		57	5	9.6		19	20		1		4		7		10		9		10	1	13		10		3		3
木材・木製品製造業		36		39		39	1	43	4	10.3		8	14		7	1	4		15		11		2		5		6		7		1		2
鉄鋼・非鉄・金属製品製造業		30		30		30		37	7	23.3		9	18		1		3		12		5				2		4		2		4		7
一般・輸送用機械器具製造業		19		14		14		20	6	42.9		3	4				1		6		7		1		5		3		2		1		1
電気機械器具製造業		13		7		7		14	7	100.0			3				1						3		4		1				3		6
上記以外の製造業		63		49		49	1	47	-2	-4.1		16	17		6		5		8		7		5		6		7		8		7	1	4
2 鉱業(鉱安法適用を除く)		6		2		2		3	1	50.0		2	1								1								1				
3 建設業	1	209	2	200	2	200	4	227	27	13.5		56	71	1	7	2	11		33		56	1	36	1	39		38	1	31		30		19
土木工事業		68	1	78	1	78		73	-5	-6.4		22	27	1	3		3		17		20		6		12		17		3		13		8
建築工事業		115		101		101	3	123	22	21.8		28	26			1	4		12		31		26	1	25		20	1	27		15		10
鉄骨・鉄筋家屋建築		26		16		16		18	2	12.5		5	3						2		6		4		4				2		5		3
木造家屋建築		70		63		63	3	77	14	22.2		17	13			1	2		6		22		18	1	16		15	1	19		7		5
その他の建設業	1	26	1	21	1	21	1	31	10	47.6		6	18		4	1	4		4		5	1	4		2		1		1		2		1
4 運輸交通業	1	93	1	94	1	94		113	19	20.2		46	65		13		5	1	14		12		8		19		6		7		7		5
道路貨物運送業	1	81		84		84		95	11	13.1		38	50		13		5		12		11		8		17		6		7		7		5
5 貨物取扱業		1		1		1		1	0	0.0		1	1																				
6-2 林業		41	3	39	3	39	1	37	-2	-5.1	1	5	2		2		2	1	12	1	10		7		7		5		7	1	8		9
8 商業	2	194		196		196		192	-4	-2.0		81	84		13		18		38		24		24		21		19		24		21		21
小売業	2	166		173		173		161	-12	-6.9		72	66		13		13		30		20		21		17		17		24		20		21
13 保健衛生業		126		144		144		214	70	48.6		56	104		8		15		42		34		13		25		16		23		9		13
社会福祉施設		103		109		109		154	45	41.3		38	66		6		13		33		29		11		17		14		18		7		11
14 接客娯楽業		51		60		60		52	-8	-13.3		26	22		6		1		11		10		5		8		11		9		1		2
飲食店		25		20		20		26	6	30.0		12	15		1				4		3		1		4		1		2		1		2
15 清掃・と畜業		37		51		51		32	-19	-37.3		24	18		2				10		10		7		2		3				5		2
上記以外の事業 6-1、7、9~12、16、17	1	111		109		109		131	22	20.2		47	45		9		10		12		21		12		17		13		29		16		9

労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したもの。死亡は内数。

みんなの安全を、みんなで守り合う。



／ 加盟は無料です！



コンソーシアムについて

全てのステークホルダーが一丸となり、安全で健康に働くことのできる職場環境の実現を目指す「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」を設立しました。

シンポジウム開催告知

令和4年10月(予定) ▶ 令和5年2月(予定)

全国7会場(各1回) 東京 / 大阪 / 仙台 / 新潟 / 静岡 / 広島 / 香川



従業員の幸せのための安全アクション「SAFE」のロゴマークで、安全のシンボルマークである緑十字をモチーフとしたものです。

SAFEコンソーシアムポータルサイト → 



# Safer Action For Employees

「従業員の幸せのための安全アクション(SAFE)コンソーシアム」として、全てのステークホルダーが一丸となり、働く人と、全ての人の幸せのために、安全で健康に働くことのできる職場環境の実現のため取り組んでいきます。

労働災害防止に向けた機運の醸成や、企業・労働者のみならず、顧客やサービス利用者等のステークホルダーの行動変容のためにご協力いただける全ての企業・団体等の皆様に、コンソーシアムへの参画を呼びかけていきます。

## コンソーシアム設立の背景・目的

近年、小売業および介護施設を中心に転倒・腰痛等の労働災害の増加が続いており、これに歯止めをかけることが喫緊の課題となっています。しかしながら、日常生活でも起こりうる転倒・腰痛等については、その防止に取り組むメリットがわかりづらく、企業や労働者の行動変容につながっていない状況があります。SAFEコンソーシアムは、このような現状を打破するため、幅広い関係者(企業、団体等)の参画を募り、「Safer Action For Employees (SAFE)」を旗印に、新たな切り口による取組を進めていこうとするものです。

## 加盟メリット

- ロゴマークの使用やアワードによる労働安全衛生への取組のPR
- 加盟メンバー間での取組事例の共有による企業内等での労働安全衛生水準の向上、労働災害損失の減少
- 加盟メンバー間の労災防止・健康増進事業連携マッチング

## 取組

- ① 労働災害問題の協議・周知(シンポジウム)
- ② 好取組事例の共有、コンソーシアム事務局主催イベント等によるマッチングによる新たな取組の創出
- ③ 優良事例の表彰、コンソーシアム内外への発信(SAFEアワード)
- ④ 参画メンバーの地位向上(ロゴマーク、バナー等)



従業員の幸せのための取組を行っている企業・団体に事例を応募いただき、優れた取組を部門別に表彰する予定です。

〈応募期間〉令和4年10月(予定)▶12月(予定)

〈アワード開催〉令和5年2月(予定)

SAFE コンソーシアム  
ポータルサイト

<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



加盟はこちらから

<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/sc/consortium>



SAFE コンソーシアム  
Twitter @safe\_mhlw

[https://twitter.com/safe\\_mhlw](https://twitter.com/safe_mhlw)

